

別記第7-1号様式(第15条関係)

令和元年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

令和元年12月6日

北海道知事 鈴木直道 様

住 所 紋別郡滝上町字滝ノ上市街地4条通2丁目1番地  
氏 名 滝上町  
滝上町長 長 屋 栄 一

令和元年7月23日付け環エネ第597号指令をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金に係る交付金事業の成果の評価について、北海道電源立地地域対策交付金等交付要綱第15条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	移住交流推進事業	滝上町	172,800	100,000	

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名		交付金事業の名称			
1	地域活性化措置		移住交流推進事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名 滝上町						
交付金事業実施場所 滝上町字滝ノ上市街地4条通2丁目1番地						
交付金事業の概要 移住者獲得のため、北海道移住に興味がある層をターゲットとした雑誌「北海道生活 10-11月号」に、町PRを目的とした記事を掲載します。雑誌に町PR記事が掲載されることにより、全国の北海道移住に興味がある層へ、広く町の魅力を発信、周知することができ、町への移住者及び交流人口などの獲得が期待できます。						
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標 【主要政策・施策】 滝上町移住促進対策事業 1. 「ちょっと暮らし住宅」による短期移住体験サービス 2. 北海道暮らしフェアへの出展による道外でのPR活動 北海道暮らしフェアでは、滝上町への移住を少しでもお考えの方に対して「ちょっと暮らし住宅」の利用体験をアピールします。その場で入居予約の受付も行います。フェア開催直前の9月27日に発売される「えんれい」や発刊の雑誌「北海道生活」へPR記事を掲載することで、滝上町のフェア参加を周知します。 また、雑誌掲載との連動企画として、フェア出展時に来場者に配布するパンフレットにも同様の記事を掲載します。掲載媒体を増やすことでより高い認知度獲得が期待でき、ちょっと暮らし住宅入居者数獲得へとつなげます。 【目標】 ちょっと暮らし住宅予約受付数 3件以上						
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度		令和元年度
事業期間の設定理由 北海道暮らしフェアが年度内に終了するため						
交付金事業の成果目標及び成果実績						
成果目標		成果指標		単位	評価年度 令和元年度	
北海道暮らしフェアにおけるちょっと暮らし住宅利用予約受付数3件以上		北海道暮らしフェアにおけるちょっと暮らし住宅利用予約受付数3件以上		成果実績 件	7	
				目標値 件	3	
				達成度 %	233.3%	
評価年度の設定理由						
町としての実績把握が年度ごとのため						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
フェアでは、ちょっと暮らし住宅について尋ねてきた人のほぼ全員がそのまま利用予約をする結果となり、目標数を上回る結果となりました。移住後に滝上での就業も考えたいという問い合わせもありました。3会場で行われたフェアのうち、最初の大坂会場ではほぼ予約が埋まり、最後の東京会場では予約受付不可の状態でした。次年度に向けた改善点としては、ちょっと暮らし住宅の予約に終始するだけでなく、実際に定住し就業してもらえるような層の獲得に力を入れます。本格的に移住を考えている人材の確保について更なる働きかけができるようPRの工夫を考えます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和元年度	令和 年度	令和 年度
		北海道暮らしフェアにおけるちょっと暮らし住宅予約件数	活動実績 人	7		
			活動見込 人	3		
			達成度 %	233.3%	0.0%	0.0%
交付金事業の総事業費等		令和元年度			備考	
総事業費		172,800				
交付金充当額		100,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		100,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
雑誌掲載				株式会社 えんれいしや		172,800
交付金事業の担当課室		まちづくり推進課				
交付金事業の評価課室		まちづくり推進課				